

2024.5.1 } 2024.7.7	移転開館5周年記念展示・大西民子生誕100周年記念展示「ひやく・ひやく-埼玉県歌人会が選ぶ、大西民子百首選-」	自筆資料とともに、埼玉県歌人会所属の歌人たちが選んだ、大西民子の歌100首をパネルで展示
2024.7.10 } 2024.10.6	第23回企画展「大西民子と源氏物語 民子が愛した平安文学」	大西民子が源氏物語を題材にした短歌とともに、古典文学を紹介する展示
2024.10.10 } 2025.1.13	第24回企画展「第3回 埼玉の歌人たち -短歌に込めた想い-」	長年埼玉で活動する七人の歌人たちによる、自筆資料等の展示や作品を紹介
2025.1.1 } 2025.1.31	新春特別展示「宮澤章二の年賀状-巳-」	大宮ゆかりの詩人・宮澤章二の年賀状と干支「巳」の詩を展示
2025.2.2 } 2025.3.2	特別展示「第12回さいたま子ども短歌賞 作品展示」	第12回さいたま子ども短歌賞の受賞作品をパネルで展示
2025.3.5 } 2025.4.30	第25回企画展「永井陽子ふたたび-没後25年-」	歌人・永井陽子の自筆資料や所蔵品を展示

詩人・宮澤章二からのエール 自分の一歩を

2011(平成23)年の東日本大震災発生時、「見える気持ちに」というひとつのCMが、多くの人々に感銘を与えました。このCMは、大宮にかつて住んでいた詩人・宮澤章二が、中学生に向けて作った詩「行為の意味」がもとになっています。今回、2025年に宮澤章二没後20年をむかえるのにあたって、北辰図書館の広報誌で宮澤が中学生にエールを込めて書いた詩のなかから、『行為の意味』(ごま書房新社/刊)掲載の60作品を、大宮図書館を舞台にしてパネルでご紹介します。勉強や読書で過ごす大宮図書館のひとつ、宮澤のことばに触れていただき、みなさまの心を励ます力となれば幸いです。最後になりましたが、本展開催にあたり、宮澤鏡一様、宮澤新樹様、ごま書房新社様、北辰図書株式会社様、公益社団法人ACジャパン様をはじめ、ご協力いただきました皆さまに、心より感謝申し上げます。

さいたま市立大宮図書館

AI とばかり話す世界で、どこか息苦しさを覚えるのは、人は「正解」ばかりを追い求めているからかもしれません。効率や論理だけではなく、人の心はもっと複雑で、もっと自由でいい。詩は、心に寄り添い、言葉の奥にあるぬくもりや気配を残し、そしてエールを贈ってくれます。読んでいるうちに、少し心が軽くなる。宮澤章二の詩には、あなたを励ますそんな言葉がきっとあります。

さいたま市立大宮図書館
館長 馬淵 忠秀

【参考文献】

- 『出発の季節 特装版(ほくしん詩集)』宮澤章二/著 北辰図書 1980年)
- 『前進の季節 特装版(ほくしん詩集2)』宮澤章二/著 北辰図書 1986年)
- 『宮澤章二-風と光の詩人 企画展-』(さいたま文学館/編集 さいたま文学館 2015年)
- 『行為の意味-青春前期の君たちへ贈る心の詩-新装版』(宮澤章二/著 ごま書房新社 2018年)
- 「ふれあいタウン誌 おおみや」1号(大宮名店会「おおみや」編集部/編集 1966年)
- 「アコレおおみや」2010年9・10月号、2019年4・5月号(アコレおおみや編集部/編集)
- 「紀要」第10号(埼玉県立歴史と民俗の博物館/編集 埼玉県立歴史と民俗の博物館 2016年)

2025年5月3日
さいたま市立大宮図書館
さいたま市大宮区吉敷町1-124-1
電話 048-643-3701 FAX 048-648-8460

大宮ゆかりの詩人・宮澤章二

宮澤章二は、1919(大正8)年に埼玉県三田ヶ谷村(現・羽生市)に生まれました。宮澤は、東京帝国大学(現・東京大学)在学中から詩を作るようになります。戦後の1947(昭和22)年には、現在の埼玉県立不動岡高等学校に教員として勤務し、国語を教えていました。教員をしながら、作詞の仕事に携わるようになった宮澤は、32歳の時に作品づくりに専念することを決意し学校を退職、本格的に創作活動をはじめます。



写真「宮澤章二」
写真提供:宮澤新樹氏

1957(昭和32)年、宮澤は家族とともに都内から旧大宮市に移り住み、以降2005(平成17)年に85歳で亡くなるまで大宮を拠点に活動していました。宮澤は詩人として活躍しただけでなく、埼玉県内を中心に多くの学校の校歌も作詞しており、大宮図書館の近くでは、大宮南小学校などで宮澤の作った校歌が歌われています。そして、クリスマスソング「ジングルベル」の日本語訳も手がけており、1971(昭和46)年以降の小学校の音楽教科書には、宮澤の訳した「ジングルベル」が掲載されています。

若者たちへ～宮澤章二からのエール～

1976(昭和51)年、宮澤は中学生にむけた詩の連載をはじめました。その最初の作品として、北辰図書の広報誌「ホームスタディほくしん」第1号に、宮澤の作った詩「母と子の季節」が掲載されます。以降、宮澤は約30年間にわたって学生たちの為の詩を作り続けました。

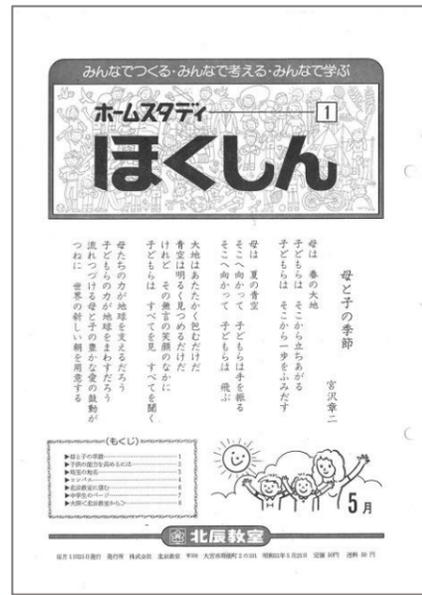
宮澤は、これらの作品について北辰図書から刊行された詩集のあとがきで

「季節ごとの色彩や親と子の気持ち、あるいは人間として生きる情熱や希望を盛り込んだ作品を、私はずっと書きつづけてきました」

「私の心の中のひそやかな声は、中学生諸君のひとりひとりにくがばれ…」と呼びかけていたようです」

と語っており、大きな情熱を持って打ち込んでいたことが伺えます。

コマーシャル「見える気持ちに」で話題になった詩「行為の意味」も、もともと宮澤が中学生のために書いた作品のひとつでした。



「ホームスタディほくしん」第1号
(1976年5月25日発行)

画像提供:北辰図書株式会社

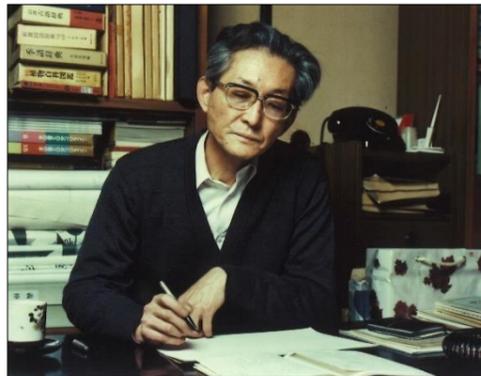
北辰図書の通信教育事業の会員ニュースとして、1976年から刊行された。連載先は、のちに情報誌「前進」へと変わり、宮澤のライフワークのひとつとなった。



「行為の意味—青春前期の君たちへ贈る心の詩」
(2018年刊行 ごま書房新社)

画像提供:ごま書房新社

宮澤の没後に、「ホームスタディほくしん」等で発表された中学生向けの詩の中から、「自分の一歩」や「行為の意味」など60作品を掲載。

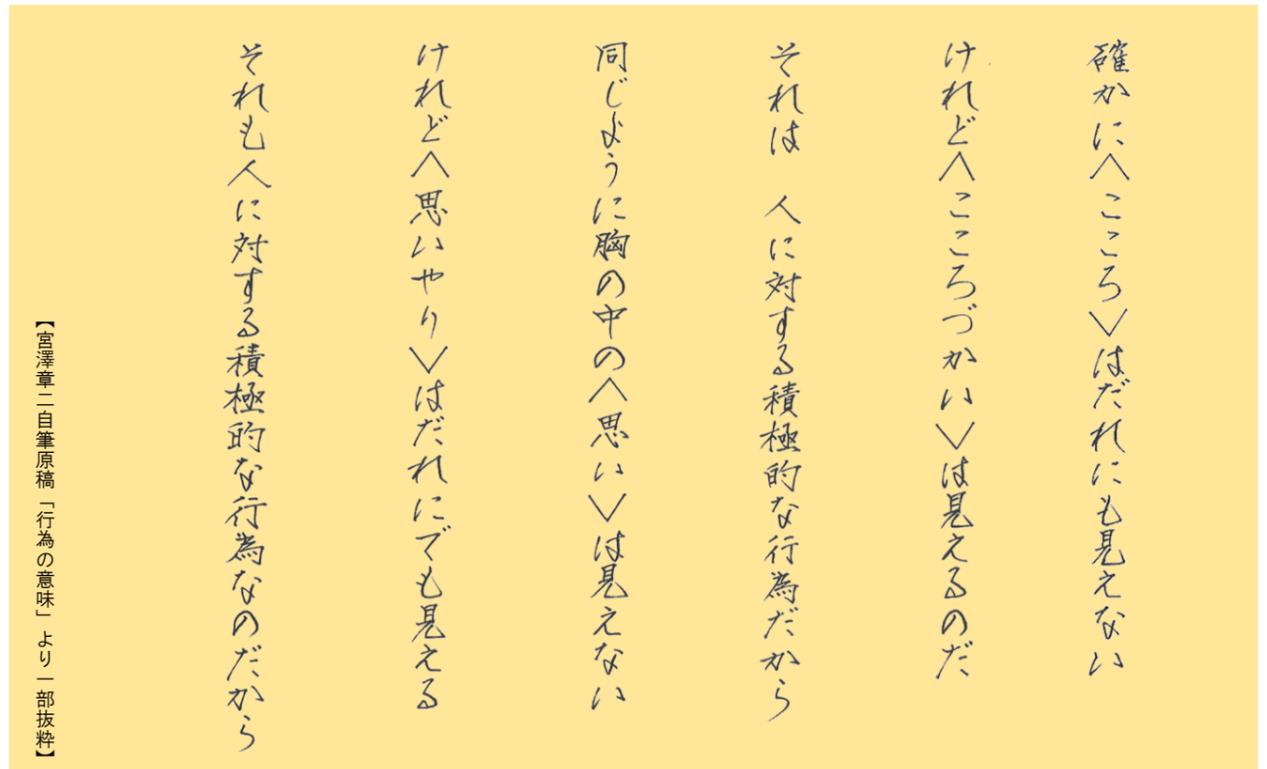


写真「執筆中の宮澤章二」 写真提供:宮澤新樹氏



写真「孫と写る晩年の宮澤章二」 写真提供:宮澤新樹氏

コマーシャル「見える気持ちに」



【宮澤章二自筆原稿「行為の意味」より一部抜粋】

「こころ」も「思い」も見えない、けれどそれが「こころづかい」や「思いやり」になった時、誰かにも伝わるようになる。そんな想いを込めた宮澤の詩「行為の意味」が、ACジャパンのコマーシャル「見える気持ちに」で使用されることになりました。

このコマーシャルは、2011(平成23)年3月11日の東日本大震災発生後にテレビで頻繁に放送され、その言葉に感銘を受けボランティア活動を始めようとする人が出るなど、大きな反響を呼びました。



2025年ビブリオバトル

2025年3月に開催された「第8回全国中学ビブリオバトル決勝大会」にて、宮澤章二の詩集『行為の意味』(ごま書房新社、2018年刊)が紹介されました。

ビブリオバトルは、参加者が「自分が面白い」と思った本を持ち寄り、決められた時間内で、その本のプレゼンテーションとディスカッションをするゲームです。最後に参加者全員による投票がおこなわれ、最多票を集めた本が優勝本となります。

この大会では、投票の結果『行為の意味』が優勝本に選ばれました。2025年の今、宮澤の言葉に再び注目が集まっています。

協力:ACジャパン

展示作品一覧

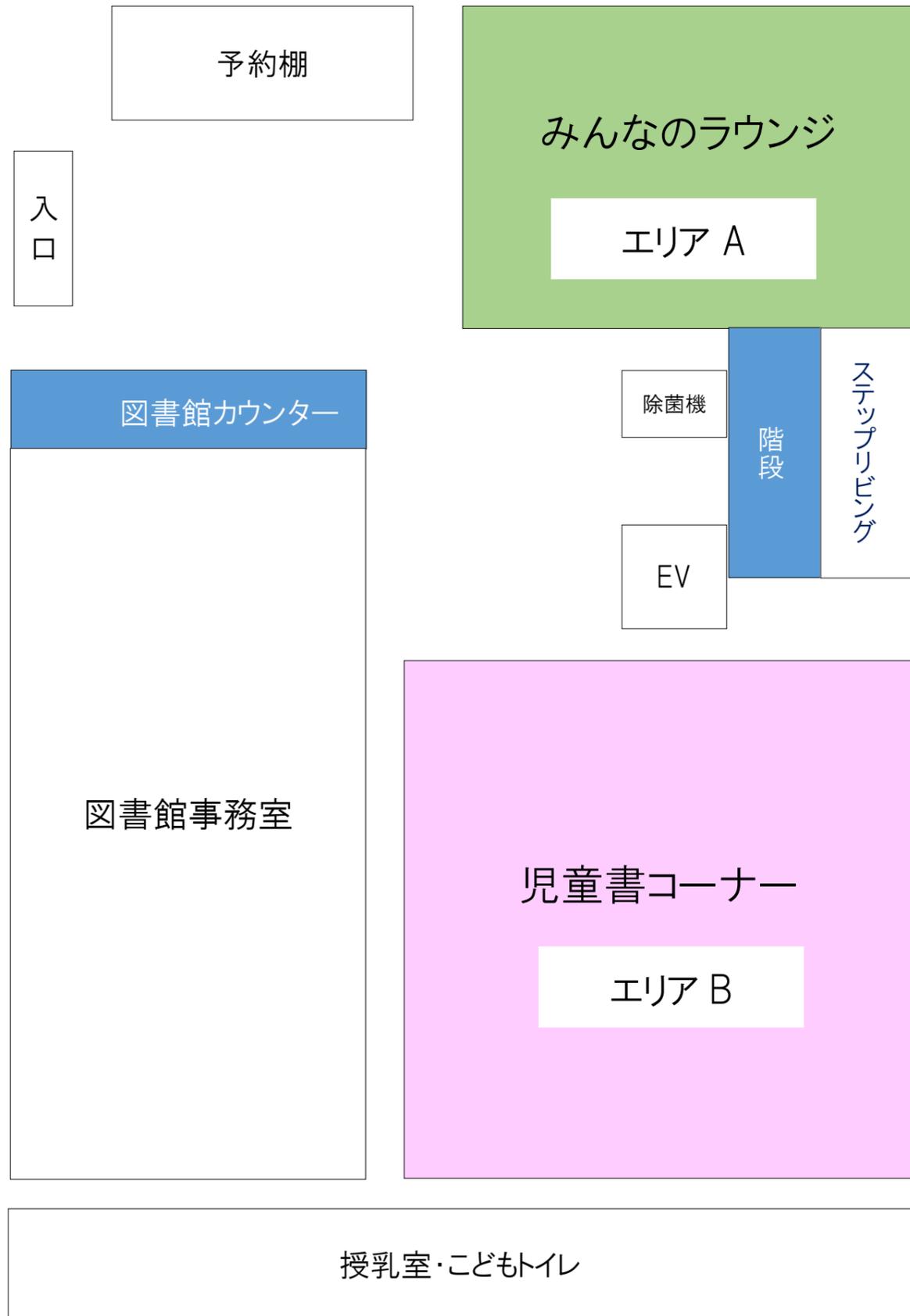
『新装版 行為の意味』掲載の順番でご紹介します

No	題名	展示場所
1	行為の意味	3階文学資料コーナー
2	君たちが歩くとき	エリア B
3	自分の一歩	2階図書館カウンター上
4	出発の季節	エリア C
5	自分で見つけながら	エリア A
6	いのちの世界	エリア C
7	原点について	エリア C
8	若葉の道	エリア A
9	人間として生きたい	エリア A
10	自分の天	エリア C
11	七夕風景	エリア C
12	宝石	エリア B
13	見えないものを	エリア A
14	だれに見られなくても	エリア B
15	ぞうきんのうた	エリア C
16	日常風景	エリア C
17	父と子	エリア B
18	母と子の季節	エリア B
19	あなたに語りたい	エリア B
20	耐える	エリア C
21	視野	3階小説棚付近通路
22	友だちの風景	エリア C
23	身構えているもの	エリア C
24	朝が楽しい季節	エリア C
25	手をつなぐ	エリア B
26	五月のかがやき	エリア C
27	若い涙を流しながら	3階エレベーター前
28	勇気の系譜	3階新聞コーナー
29	二度とない一日	エリア A
30	限りなく広く深く	エリア C

No	題名	展示場所
31	なみだよ	エリア C
32	試されている	エリア C
33	避けてはならない	エリア C
34	目標	エリア C
35	贈り物	エリア A
36	迷うことなく人間でありたい	エリア A
37	待たれているから	エリア C
38	独りではない	エリア C
39	新しい光のなかで	エリア C
40	広野の花のように	エリア A
41	一心不乱に	エリア C
42	怠惰なんてやつは	エリア C
43	強く そして あたたかく	エリア A
44	結実の姿を悔いない	エリア C
45	生きる身を燃焼させながら	エリア C
46	歩かねばならぬ道	エリア A
47	自分の道がある	エリア A
48	今日はいい日	エリア A
49	こころが傷ついたとき	大宮図書館階段
50	いのち輝くとき	エリア C
51	この世でしか会えない	エリア B
52	せっかく生まれたんだから	エリア C
53	新しい道を歩いている	エリア C
54	新しい今日を	エリア A
55	青春前期	エリア C
56	別れの季節	エリア C
57	さようならをいうまえに	エリア A
58	ことばの風景	エリア B
59	流れのなかで	エリア A
60	出発の意味	エリア C

展示フロアマップ

図書館 2 階



図書館 3 階

